

各 位

上場会社名	日進工具株式会社
代表者	代表取締役社長 後藤 勇
(コード番号)	6157)
問合せ先責任者	取締役管理部長 田島 寛
(TEL)	03-3763-5621)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,080	287	293	175	114.29
今回発表予想(B)	2,410	377	399	232	151.28
増減額(B-A)	330	90	105	56	
増減率(%)	15.9	31.5	36.1	32.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,707	13	99	78	50.94

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,913	270	290	177	115.16
今回発表予想(B)	2,201	345	381	225	146.50
増減額(B-A)	288	75	90	48	
増減率(%)	15.1	28.1	31.2	27.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,541	△8	105	84	54.75

修正の理由

当第2四半期連結会計期間における我が国経済は、円高の進行や雇用回復の遅れといったマイナス要因もありましたが、アジア向けを中心として輸出が堅調に推移したほか、エコカー減税や補助金、家電のエコポイントといった経済施策等の効果もあり、穏やかな回復傾向を維持いたしました。

当社グループが属する超硬工具業界におきましても、新興国需要を背景とした外需の堅調に加え、デジタル放送移行に向けた薄型テレビの好調等から電子部品・半導体関連が忙しかったほか、工作機械や精密機械といった分野も堅調に推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、品質の安定性や精度の高さといった当社製品の特徴を知っていただくため、技術セミナーや工場見学会等を積極的に開催したほか、新規顧客開拓及び既存顧客の深耕等、地道な営業活動を継続いたしました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績が当初予想を上回る見込みとなりましたことから、平成22年5月12日に公表した連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

個別業績予想に関しましても、上記と同様の理由によるものであります。

なお、通期業績予想につきましては、現在精査中のため確定次第お知らせいたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上